

★新しく越谷に住む人も古くから越谷に住む人も、ともにふるさとと呼べる「越谷づくり」を目指します。

★そのため、要となる共働き子育て世代が安心して子どもを産み育てられる環境整備を進めていきます。

★また、ダブルケアや老老介護を支え、高齢者も安心な医療介護福祉のしくみづくりに取り組みます。

★ともに、越谷を元気にし、人口減少社会における日本と越谷の未来を切り開きましょう。大野やすしへの力強いご支援、ご協力を心よりお願い申しあげます。



大野やすしを応援してくださる方を是非、ご紹介下さい。

★市民、市民活動団体、支援者のみなさんとの協働で、いろいろな活動に取り組んできました。私の取組みの概要是、HP: y-ohno.jp の市政報告や市議会での発言でも確認できます。パソコンやスマートフォンでもアクセス可能なので、是非ご確認ください。またお気づきの点は、以下のフェイスブックやメール、電話、FAXなどで遠慮なくご連絡ください。

ホームページ
y-ohno.jp



大野やすし
Facebook

mail:y.ohno2335@themis.ocn.ne.jp

電話 / FAX : 048-940-0155

大野やすしを育てる会



私も応援します。

衆議院議員 黄川田 仁志

「地元越谷のために地道に市政活動に取組む大野市議を応援します。」



埼玉県議会議員 浅井 明

「これからも今まで以上に活躍して頂く為にも大野市議を応援します。」

《大野やすしのプロフィール》

経歴

昭和 38 年 8 月 越谷市宮本町生まれ 55 歳
 昭和 45 年 3 月 越谷くるみ幼稚園卒園
 昭和 45 年 4 月～昭和 57 年 3 月
 越小、中央中、越高等学校卒
 昭和 62 年 3 月 明治大学政経学部政治学科卒
 昭和 62 年 4 月 東京都庁入都
 (建設、計画、分権、行革、防災等)
 平成 23 年 3 月 東京都退職
 平成 23 年 4 月 越谷市議会議員初当選
 平成 27 年 4 月 越谷市議会議員当選 2 回目
 平成 28 年 2 月 介護職員初任者研修修了
 平成 30 年 6 月 越谷市監査委員選任

主な地域活動

越ヶ谷高校同窓会元副会長（平成 15 年～ 23 年 2 月）
 久伊豆神社氏子世話人
 旧日光街道・越ヶ谷宿を考える会会員
 越谷市郷土研究会会員
 越谷阿波踊り「帆波衣連」連員
 まちかどに音楽をプロジェクト！サポートーズクラブ会員
 広報こしがやを読む会の立上げ（平成 27 年 2 月～）と事務局
 越谷プロデュース研究会の立上げ（平成 28 年 7 月～）と事務局
 越谷の学童保育を考える会の立上げ（平成 29 年 7 月～）と事務局

すまい

平成 15 年 1 月 都内から七左町二丁目に転居
 平成 22 年 3 月 宮本町一丁目に戻る

家族

父、母、妻、3男1女（高2、中1、小4、6歳）の8人家族（会社員の妻と、父母の協力のもと、4人の子どもを育てつつ、公私に渡り奮闘中）

子育て父ちゃんの 政治チャレンジ！ part3



～地域の声に耳を傾け、経験を踏まえた政策力と
地道な取組みで着実に地域を活性化してまいります！～

越谷市議会議員

大野やすし

2期8年間の取組と今後の方向



- ◆越谷は、人口34万人、平成27年4月から中核市に移行し、平成30年に市制施行60周年を迎えました。日本全体の人口減少の中、東京圏の都市間競争で勝ち残るため、2020年策定予定の第5次総合振興計画では、総合的な都市戦略ビジョンを創りあげていく必要があります。
- ◆私は、2期8年市議会議員として、時に一隅を照らし、時に新たな発想で、地道に、議会活動、地域活動に取り組んできました。徐々に成果も出てきましたが、未だ道半ばです。
- ◆引き続き以下の **3つの主張と経験から取り組む5つの施策を中心活動** していきたいと考えています。



3つの主張

- ① 誇りをもてるまち越谷を築く
- ② しぶとい日本人再生を目指す。
- ③ 簡素で効率的な行政体制を創りあげる。

経験から取組む5つの施策

1. 子ども・教育施策の推進



2. まちづくり・経済産業施策の展開



3. 高齢者も安心なしくみづくりと危機管理の強化



4. 観光を通じた伝統・文化の活性化



5. 行財政改革の推進



8年間の主な取組と成果

- 夏季休業中の学童保育室の早朝預かりの試行の実現
- 小中学校エアコンの整備、トイレ洋式化の問題点の指摘
- 学童保育室の高架下移転による定員増の実現
- 夏休み宿題学習会や子ども食堂の開催
- 自治会館を利用した初の子育てサロン「みんみん」の実現

- 南越谷駅・新越谷駅周辺にぎわい創出事業新設
- 南荻島地区への産業団地の誘致・事業展開
- 都市計画道路浦和野田線元荒川工区の説明会など丁寧な事業展開
- 「宿場まつり」など中心市街地活性化事業予算を継続的に確保
- 空き店舗対策など、商店街活性化事業の継続

- 宮本小学校における宮本町神明町合同防災訓練の実現
- 元荒川堤防強化工事の実現（北越谷地区）
- 越ヶ谷小学校前交差点の鳩対策の継続
- 出羽掘り堤防嵩上げ工事（宮本町谷中町地内）
- 敬老会におけるポスター掲示など「振り込め詐欺」対策の普及啓発

- 越谷ねぎコロッケの開発販売
- 赤山寄席（4回）、越ヶ谷本町寄席（2回）、大人のサロンコンサート（16回）など地域活性化イベントの展開
- 「越谷愛されグルメ」など越谷ブランドの育成
- 観光物産展示場「ガーヤちゃんの蔵屋敷」開設
- 国指定天然記念物「シラコバト」の繁殖の成功

- 公共施設マネジメントへの注意喚起
- 監査委員選任に伴う越谷市監査の実施

今後の方向



学童保育登室支援事業の実施



浦和野田線元荒川工区説明会の開催



宮本町神明町防災訓練



越谷駅西口ななさぼまつり

待機児童・学童の解消、共働き時代に合ったPTA・子ども会活動の実現、小中連携教育の推進、長期休業中の学童の早朝預かり、トイレ洋式化の推進、病児保育、大沢体育館の建替など

越ヶ谷・大沢・北越谷を含めた中心市街地の活性化、南越谷の再整備の推進、越谷駅西口など商店街の活性化、産業団地整備、「道の駅」や道路整備、農商工連携など

避難所運営など地域連携の推進、治水対策の推進、防災無線・防災備蓄の充実、防犯カメラの設置促進、予防介護の推進、保健センター整備など

越ヶ谷宿、花田苑、レイクタウンなどの文化観光資源の利活用、越谷いちご・越谷グルメなど魅力発信事業の推進、レンタサイクルの設置、婚活事業の立ち上げなど

5市1町の連携推進、職員増など経費増への警鐘、市立病院の経営形態の検討、下水道事業への企業会計の導入など